

現在東京では、交通混雑により都市生活や経済活動が危機的状況にさらされています。交通渋滞の慢性化は経済効率を大きく損ない、排気ガスによる大気汚染はわたくしたちの健康を蝕んでいます。

東京都では、こうした自動車交通問題にいち早く対処し、わたくしたちの健康を守り、快適で円滑な都市活動を実現させるため、首都圏をにらんだ環状道路や南北の幹線道路ネットワークの整備に努める一方、交通量の発生そのものを抑制し、都市交通の円滑化を図る交通需要マネジメント（TDM＝Transportation Demand Management）が重要であるとの視点から、総合的な施策に取り組んでおります。

その施策の一つにロードプライシング（特定地域自動車入域課金制度）の導入があります。

ロードプライシングとは…

例えば東京都内の特に道路混雑の激しい地域およびその周辺において車の集中する時間帯における交通量を抑制し、車の走行速度を上げるために、ある特定の地域に進入または通行する車から通行料金を徴収する制度です。

ロードプライシングを導入することにより、渋滞による都市機能の低下を改善・向上するとともに、車から排出されるCO₂（二酸化炭素）やNO_x（窒素酸化物）、SPM（浮遊粒子状物質）などの環境負荷の軽減を図ることができるものと考えられます。

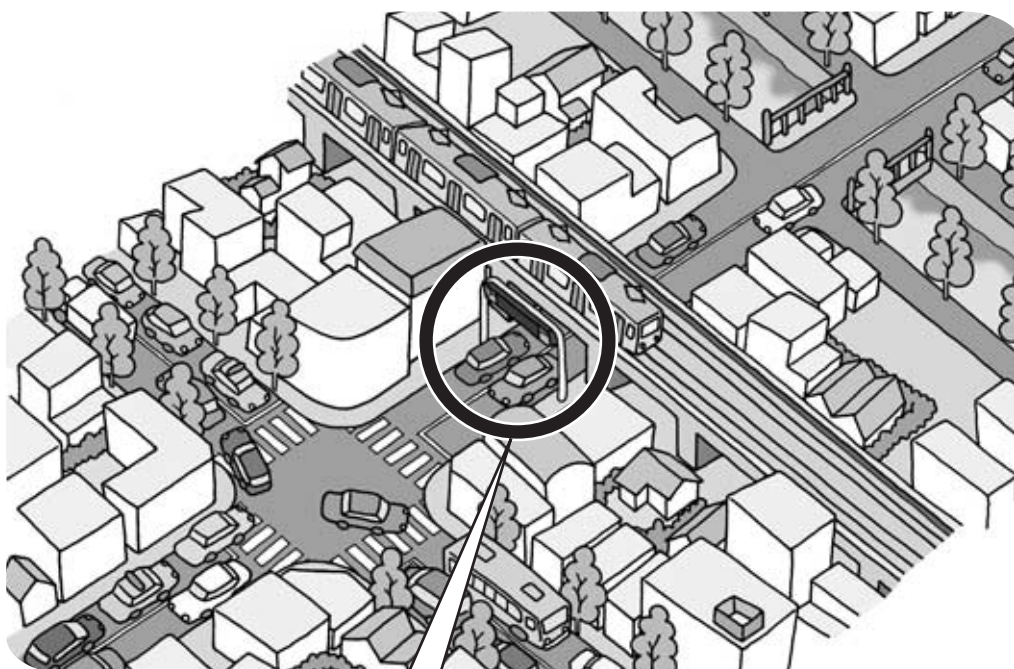
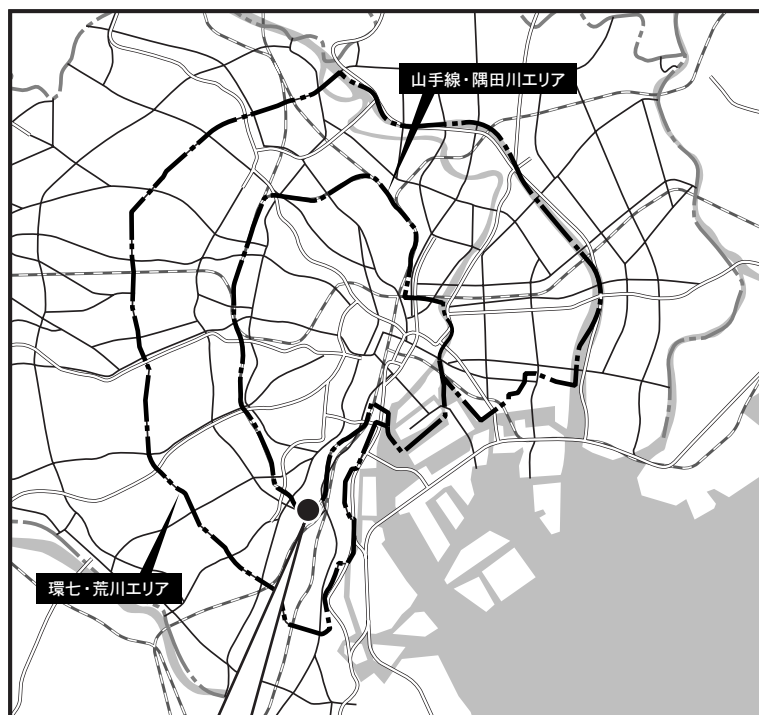
- 通行料金を徴収する地域や対象とする車種、通行料金の金額等、ロードプライシングの導入を検討するために、このアンケート調査の結果を参考とさせていただきます。アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

【問合せ先】 東京都環境局自動車公害対策部交通量対策課 【担当】〇〇、△△
新宿区西新宿2-8-1 電話 (03) 5388-3525
環境局ホームページ <http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/>

裏面もご覧ください。

ロードプライシング導入後のイメージ図（一般道）

通行料金を徴収する特定地域を、例えば環状7号線及び荒川で囲まれた地域、またはJR山手線及び隅田川で囲まれた地域とした場合、ロードプライシング導入後のイメージは以下のようなものとなります。



ETC*等の情報通信技術を応用し、特定地域へ進入する、または、特定地域の内側を通行する車から通行料金を自動的に徴収します。ロードプライシング導入後は交通混雑が解消され、車の走行速度が向上し、環境が改善されるものと考えられます。

*ETC（ノンストップ自動料金収受システム）

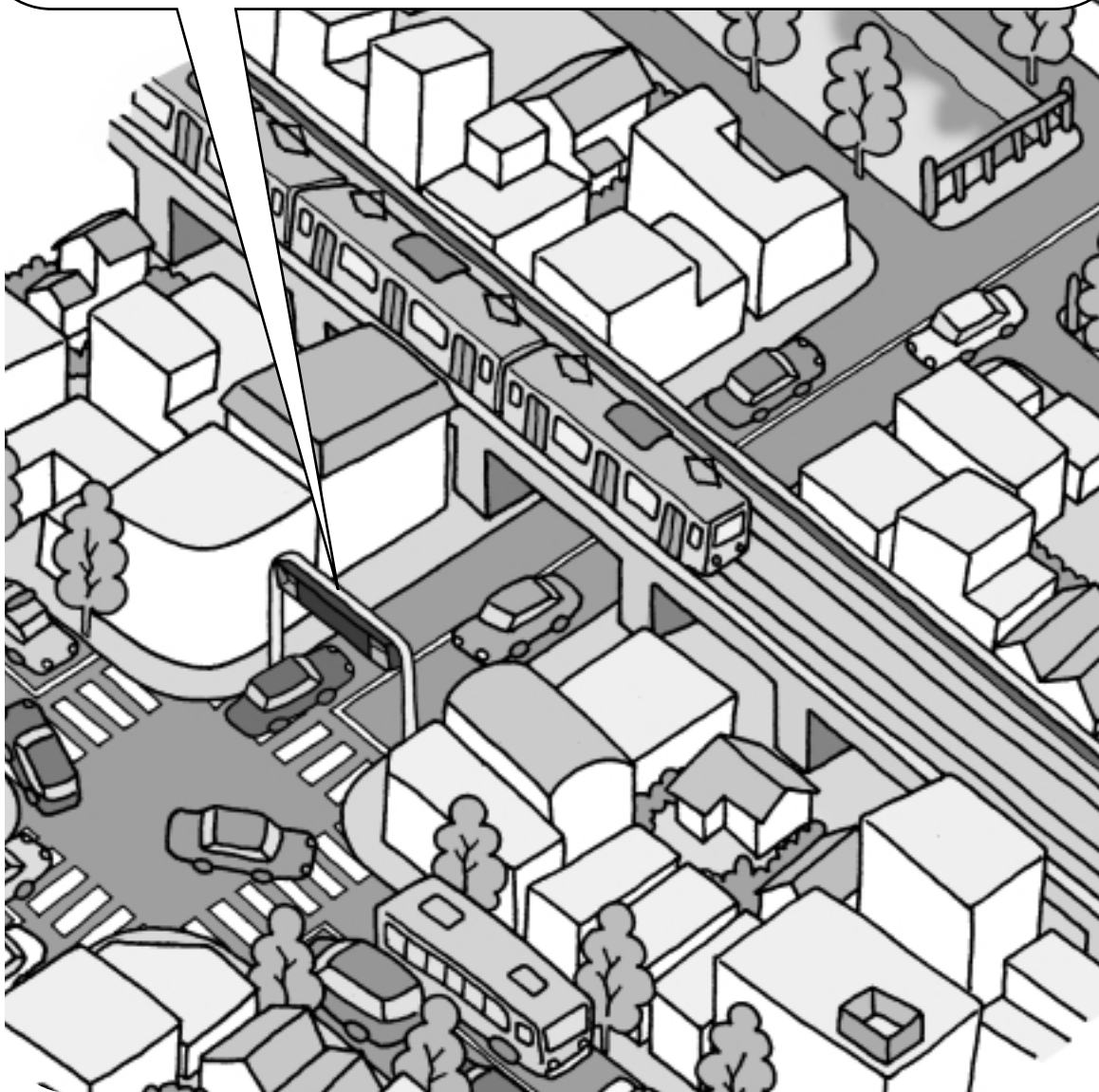
料金所等に設置したアンテナと通行車に装着した車載機との間で無線通信を行い、料金所等で停車することなく自動的に料金の支払いを行うシステム。

東京都

選択肢				
車の運転をやめて他の手段に変更する	1. 電話・FAX等を使って用事を済ませる 2. 徒歩または自転車利用に替える 3. 鉄道利用に替える 4. バス利用に替える 5. 荷物の運搬などは、積載率を高めて配送回数をへらしたり、運送事業者などに委託する			
車を運転する	6. 出発日を土日祝日に変更するなどして通行料金を支払わないようにする 7. 出発時刻を朝7時から夜7時の間は避けるなどして通行料金を支払わないようにする 8. 通行料金を支払わないように迂回経路を利用し、エリア内には進入しないようにする 9. 大型貨物車の場合、通行料金の安い小型貨物車に乗り換える 10. 通行料金を支払わない目的地に変更する。その際の変更先の地名はどちらですか（住所または主要施設名も記入してください） 11. 通行料金を支払う（何も変更しない）			
記入欄	ケース①	ケース②	ケース③	ケース④
選択肢				
変更先地名				

例えば平日の朝7時から夜7時までで以下のケースについて通行料金が必要となるものとします。

1.環7や荒川の内側の特定地域の中に進入する場合、右の2つのケースについて、あなたはどちらをしますか？	ケース①	交通量を減らし、環境改善や所要時間を10%短縮するために1回につき普通車500円、大型貨物車1,000円支払うとした場合
	ケース②	交通量を減らし、環境改善や所要時間を30%短縮するために1回につき普通車1,000円、大型貨物車2,000円支払うとした場合
2.環7や荒川の内側の特定地域の中を走行する場合、右の2つのケースについて、あなたはどちらをしますか？	ケース③	交通量を減らし、環境改善や所要時間を10%短縮するために1日につき普通車500円、大型貨物車1,000円支払うとした場合
	ケース④	交通量を減らし、環境改善や所要時間を30%短縮するために1日につき普通車1,000円、大型貨物車2,000円支払うとした場合



裏面にもご記入ください。

問4. アンケート用紙を受け取った日の自動車での行動についてお尋ねします。わかる範囲でお答えください。

はじめの出発地

出発地	出発場所または	都道府県	市区町村	町	丁目(字)	
	近くの目標物	目標物 []				
	出発時刻	1. 午前	2. 午後	[]	時 []	分

1番目から6番目までの立寄先（目的および駐車場所は下の選択肢の中から選んでください）

1番目の立寄先 (最初にどこへ 行きましたか)	到着場所または	都道府県	市区町村	町	丁目(字)	
	近くの目標物	目標物 []				
	到着時刻	1. 午前	2. 午後	[]	時 []	分
	目的	番号 []				
	高速道路利用の有無	1. あり 2. なし				
	駐車場所	番号 [] 料金 []				
乗車人員	人					
2番目の立寄先 (次にどこへ 行きましたか)	到着場所または	都道府県	市区町村	町	丁目(字)	
	近くの目標物	目標物 []				
	到着時刻	1. 午前	2. 午後	[]	時 []	分
	目的	番号 []				
	高速道路利用の有無	1. あり 2. なし				
	駐車場所	番号 [] 料金 []				
乗車人員	人					
3番目の立寄先 (次にどこへ 行きましたか)	到着場所または	都道府県	市区町村	町	丁目(字)	
	近くの目標物	目標物 []				
	到着時刻	1. 午前	2. 午後	[]	時 []	分
	目的	番号 []				
	高速道路利用の有無	1. あり 2. なし				
	駐車場所	番号 [] 料金 []				
乗車人員	人					

※ 4番目以降は右のページ

選択肢（この中から該当する番号を記入欄に記入してください）

目的	1. 出勤・登校 2. 業務（物の運搬を伴わない業務で帰社を除く） 3. 業務（物の運搬を伴う業務で帰社を除く） 4. 家事・買物、送迎、社交・娯楽、観光・行楽 5. 帰社 6. 帰宅				
駐車場所	道路上	1. 有料（パーキングメータ、パーキングチケットなど） [料金 円] 2. 無料			
	道路外	有料	3. 月極 [料金 円/月] 4. 時間貸し [料金 円] 5. 店舗等の有料駐車場 [料金 円]		
		無料	6. 自宅車庫 7. 勤務先、訪問先の敷地内 8. 店舗等の駐車場（買物割引で無料も含む） 9. 駅前広場 10. その他の空き地など		
	駐車せず	11. 駐車しなかった			

(目的および駐車場所は下の選択肢の中から選んでください)

4番目の立寄先 (次にどこへ 行きましたか)	到着場所または 近くの目標物	都道府県	市区町村	町	丁目 (字)
	目標物	[]			
	到着時刻	1. 午前 2. 午後 [] 時 [] 分			
	目的	番号 []			
	高速道路利用の有無	1. あり 2. なし			
	駐車場所	番号 [] 料金 []			
乗車人員		人			
5番目の立寄先 (次にどこへ 行きましたか)	到着場所または 近くの目標物	都道府県	市区町村	町	丁目 (字)
	目標物	[]			
	到着時刻	1. 午前 2. 午後 [] 時 [] 分			
	目的	番号 []			
	高速道路利用の有無	1. あり 2. なし			
	駐車場所	番号 [] 料金 []			
乗車人員		人			
6番目の立寄先 (次にどこへ 行きましたか)	到着場所または 近くの目標物	都道府県	市区町村	町	丁目 (字)
	目標物	[]			
	到着時刻	1. 午前 2. 午後 [] 時 [] 分			
	目的	番号 []			
	高速道路利用の有無	1. あり 2. なし			
	駐車場所	番号 [] 料金 []			
乗車人員		人			

選択肢 (この中から該当する番号を記入欄に記入してください)

目的	1. 出勤・登校 2. 業務 (物の運搬を伴わない業務で帰社を除く) 3. 業務 (物の運搬を伴う業務で帰社を除く) 4. 家事・買物、送迎、社交・娯楽、観光・行楽 5. 帰社 6. 帰宅				
駐車場所	道路上		1. 有料 (パーキングメータ、パーキングチケットなど) [料金 円] 2. 無料		
	道路外	有料	3. 月極 [料金 円/月] 4. 時間貸し [料金 円] 5. 店舗等の有料駐車場 [料金 円]		
		無料	6. 自宅車庫 7. 勤務先、訪問先の敷地内 8. 店舗等の駐車場 (買物割引で無料も含む) 9. 駅前広場 10. その他の空き地など		
	駐車せず		11. 駐車しなかった		

ご協力ありがとうございました。

最後にパスネットかキーホルダーのいずれか希望についてお答え下さい。

希望する方に○	1. パスネット	2. キーホルダー
---------	----------	-----------

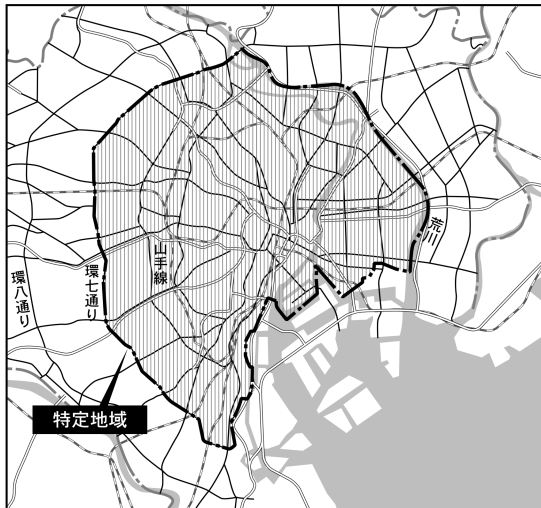
ご記入にあたってのお願い(追加)

■各設問項目は、このアンケート用紙を受け取った日の自動車利用についてお答えください。

ロードプライシングが導入された場合を想定してお答えいただく設問があります(問3)。そこでは、このアンケート用紙を受け取った日の自動車の利用をどうするかを想定してお答えください。

■このアンケート中に記されている特定地域とは…

環7や荒川の内側の地域＝特定地域

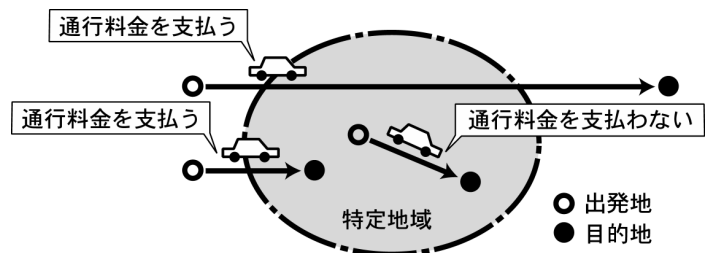


山手線や隅田川の内側の地域＝特定地域

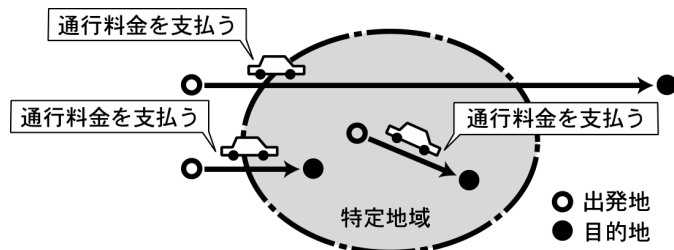


■問3について

◆ケース①、ケース②の場合： 特定地域の外側から内側に進入する場合に通行料金を支払うケース



◆ケース③、ケース④の場合： 特定地域の中を走行する場合に通行料金を支払うケース



◆問3では、ロードプライシングが導入された場合、このアンケート用紙を受け取った日の自動車の利用をどうするかを想定してください。それが1ページ目下段の表にある1～11の選択肢のなかに無い場合は、以下にその行動を具体的に記入し、この用紙を同封してご投函ください。

記入例	ケース①	ケース②	ケース③	ケース④
友人の車に同乗させてもらう				

--

問1. あなた自身と、あなたが運転している自動車についてお尋ねします。

問2. 自動車を運転した理由について、お答え下さい。

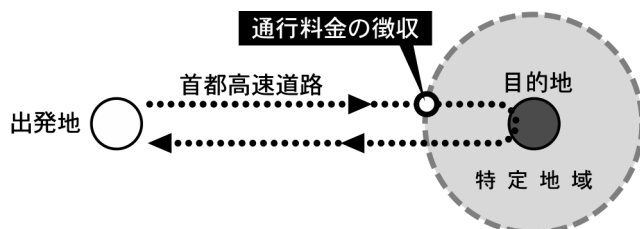
問3. 東京23区内の道路混雑を緩和するため、ある特定地域（通行料金を必要とする地域）において右の4つのケースのような料金徴収を行うとした場合、あなたはどのような行動をとりますか。ケース毎に下の選択肢の中から一つだけ選んでください。なお、一般道を利用する場合にも同様の通行料金を必要とするものとします。

選択肢				
車の運転をやめて他の手段に変更する	1. 電話・FAX等を使って用事を済ませる 2. 徒歩または自転車利用に替える 3. 鉄道利用に替える 4. バス利用に替える 5. 荷物の運搬などは、積載率を高めて配送回数をへらしたり、運送事業者などに委託する			
車を運転する	6. 出発日を土日祝日に変更するなどして通行料金を支払わないようにする 7. 出発時刻を朝7時から夜7時の間は避けるなどして通行料金を支払わないようにする 8. 通行料金を支払わないように迂回経路を利用し、エリア内には進入しないようにする 9. 大型貨物車の場合、通行料金の安い小型貨物車に乗り換える 10. 通行料金を支払わない目的地に変更する。その際の変更先の地名はどちらですか（住所または主要施設名も記入してください） 11. 通行料金を支払って一般道を利用する 12. 通行料金を支払って高速を利用する（何も変更しない）			
記入欄	ケース①	ケース②	ケース③	ケース④
選択肢				
変更先地名				

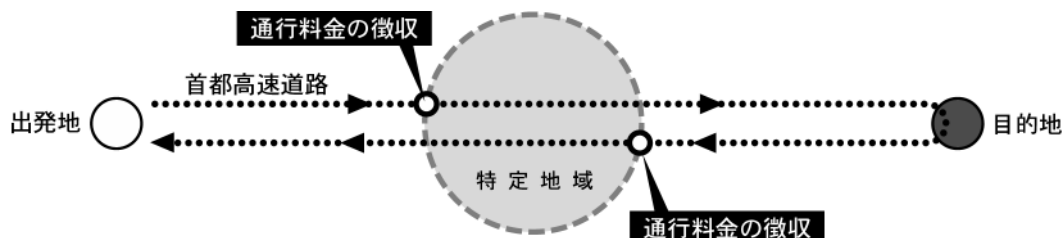
平日の昼間（例えば朝7時から夜7時までの12時間）で以下のケースについて高速の通行料金に加算して以下のような料金が必要となるものとします。一般道でも同じ時間帯で同様に以下の料金が必要となるものとします。

1. 環6や隅田川の内側の特定地域の中に入場する場合、右の2つのケースについて、あなたはどのようにしますか？	ケース①	交通量を減らし、環境改善や所要時間を <u>15 %短縮</u> するために <u>1回</u> につき普通車 500 円、大型貨物車 1,000 円支払うとした場合（一般道でも同様の通行料金が必要）
	ケース②	ケース①について首都高速道路で加算される通行料金を支払う時間帯を <u>朝7時から朝11時までの4時間</u> とした場合（ただし、一般道は朝7時から夜7時までの12時間、通行料金が必要）
2. 環6や隅田川の内側の特定地域の中を走行する場合、右の2つのケースについて、あなたはどのようにしますか？	ケース③	交通量を減らし、環境改善や所要時間を <u>15 %短縮</u> するために <u>1日</u> につき普通車 500 円、大型貨物車 1,000 円支払うとした場合（一般道でも同様の通行料金が必要）
	ケース④	ケース③について首都高速道路で加算される通行料金を支払う時間帯を <u>朝7時から朝11時までの4時間</u> とした場合（ただし、一般道は朝7時から夜7時までの12時間、通行料金が必要）

首都高を利用し、環6や隅田川の内側の特定地域の中にある目的地に向かう方



首都高を利用し、環6や隅田川の内側の特定地域を通過して特定地域以外の目的地に向かう方



裏面にもご記入ください。

問4. アンケート用紙を受け取った日の自動車での行動についてお尋ねします。わかる範囲でお答えください。

はじめの出発地

出発地	出発場所または 近くの目標物	都道府県	市区町村	町	丁目 (字)
	目標物 []				
	出発時刻	1. 午前	2. 午後	[] 時 [] 分	

1 番目から 6 番目までの立寄先（目的および駐車場所は下の選択肢の中から選んでください）

1 番目の立寄先 (最初にどこへ 行きましたか)	到着場所または 近くの目標物	都道府県	市区町村	町	丁目 (字)
	目標物 []				
	到着時刻	1. 午前	2. 午後	[] 時 [] 分	
	目的	番号 []			
	高速道路利用の有無	1. あり [入ランプ 出ランプ] 2. なし			
	駐車場所	番号 [] 料金 []			
乗車人員	人				
2 番目の立寄先 (次にどこへ 行きましたか)	到着場所または 近くの目標物	都道府県	市区町村	町	丁目 (字)
	目標物 []				
	到着時刻	1. 午前	2. 午後	[] 時 [] 分	
	目的	番号 []			
	高速道路利用の有無	1. あり [入ランプ 出ランプ] 2. なし			
	駐車場所	番号 [] 料金 []			
乗車人員	人				
3 番目の立寄先 (次にどこへ 行きましたか)	到着場所または 近くの目標物	都道府県	市区町村	町	丁目 (字)
	目標物 []				
	到着時刻	1. 午前	2. 午後	[] 時 [] 分	
	目的	番号 []			
	高速道路利用の有無	1. あり [入ランプ 出ランプ] 2. なし			
	駐車場所	番号 [] 料金 []			
乗車人員	人				

※ 4 番目以降は次ページ

選択肢（この中から該当する番号を記入欄に記入してください）

目的	1. 出勤・登校 2. 業務（物の運搬を伴わない業務で帰社を除く） 3. 業務（物の運搬を伴う業務で帰社を除く） 4. 家事・買物、送迎、社交・娯楽、観光・行楽 5. 帰社 6. 帰宅		
駐車場所	道路上	1. 有料（パーキングメータ、パーキングチケットなど） [料金 円] 2. 無料	
	道路外	有料	3. 月極 [料金 円/月] 4. 時間貸し [料金 円] 5. 店舗等の有料駐車場 [料金 円]
		無料	6. 自宅車庫 7. 勤務先、訪問先の敷地内 8. 店舗等の駐車場（買物割引で無料も含む） 9. 駅前広場 10. その他の空き地など
		駐車せず	11. 駐車しなかった

(目的および駐車場所は下の選択肢の中から選んでください)

4番目の立寄先 (次にどこへ 行きましたか)	到着場所または 近くの目標物	都道府県	市区町村	町	丁目 (字)	
	目標物	[]				
	到着時刻	1. 午前 ・ 2. 午後 [] 時 [] 分				
	目的	番号 []				
	高速道路利用の有無	1. あり [入ランプ 出ランプ] 2. なし				
	駐車場所	番号 [] 料金 []				
乗車人員		人				
5番目の立寄先 (次にどこへ 行きましたか)	到着場所または 近くの目標物	都道府県	市区町村	町	丁目 (字)	
	目標物	[]				
	到着時刻	1. 午前 ・ 2. 午後 [] 時 [] 分				
	目的	番号 []				
	高速道路利用の有無	1. あり [入ランプ 出ランプ] 2. なし				
	駐車場所	番号 [] 料金 []				
乗車人員		人				
6番目の立寄先 (次にどこへ 行きましたか)	到着場所または 近くの目標物	都道府県	市区町村	町	丁目 (字)	
	目標物	[]				
	到着時刻	1. 午前 ・ 2. 午後 [] 時 [] 分				
	目的	番号 []				
	高速道路利用の有無	1. あり [入ランプ 出ランプ] 2. なし				
	駐車場所	番号 [] 料金 []				
乗車人員		人				

選択肢 (この中から該当する番号を記入欄に記入してください)

目的	1. 出勤・登校 2. 業務 (物の運搬を伴わない業務で帰社を除く) 3. 業務 (物の運搬を伴う業務で帰社を除く) 4. 家事・買物、送迎、社交・娯楽、観光・行楽 5. 帰社 6. 帰宅				
駐車場所	道路上		1. 有料 (パーキングメータ、パーキングチケットなど) [料金 円] 2. 無料		
	道路外	有料	3. 月極 [料金 円/月] 4. 時間貸し [料金 円] 5. 店舗等の有料駐車場 [料金 円]		
		無料	6. 自宅車庫 7. 勤務先、訪問先の敷地内 8. 店舗等の駐車場 (買物割引で無料も含む) 9. 駅前広場 10. その他の空き地など		
	駐車せず		11. 駐車しなかった		

ご協力ありがとうございました。

最後にパスネットかキーホルダーのいずれか希望についてお答え下さい。

希望する方に○	1. パスネット	2. キーホルダー
---------	----------	-----------

現在東京では、交通混雑により都市生活や経済活動が危機的状況にさらされています。交通渋滞の慢性化は経済効率を大きく損ない、排気ガスによる大気汚染はわたくしたちの健康を蝕んでいます。

東京都では、こうした自動車交通問題にいち早く対処し、私たちの健康を守り、快適で円滑な都市活動を実現させるため、首都圏をにらんだ環状道路や南北の幹線道路ネットワークの整備に努める一方、交通量の発生そのものを抑制し、都市交通の円滑化を図る交通需要マネジメント（TDM＝Transportation Demand Management）が重要であるとの視点から、総合的な施策に取り組んでいます。

その施策の一つにロードプライシング（特定地域自動車入域課金制度）の導入があります。

ロードプライシングとは…

例えば東京都内の特に道路混雑の激しい地域およびその周辺において車の集中する時間帯における交通量を抑制し、車の走行速度を上げるために、ある特定地域に進入または通行する車から通行料金を徴収する制度です。

ロードプライシングを導入することにより、渋滞による都市機能の低下を改善・向上するとともに、車から排出されるCO₂（二酸化炭素）やNO_x（窒素酸化物）、SPM（浮遊粒子状物質）などの環境負荷の軽減を図ることができるものと考えられます。

●営業用貨物車に対するアンケートについて

東京都では、この11月に自家用乗用車および自家用貨物車を対象として、今回と同様のアンケートを実施し、都区内で32,000票の調査票を配布し、現在回収中です。今回のアンケートはそれに引き続き、貨物自動車運送事業者等の皆様に、ロードプライシングが導入されたとした場合の、営業用貨物車の運行についてご意向をうかがうもので、通行料金を徴収する地域や通行料金の金額等、ロードプライシングの導入を検討するために参考とさせていただきます。アンケート中の通行料金は、あくまでも仮の金額であり、前の自家用車に対するアンケートの際の通行料金と同一の金額を設定してあります。

アンケート調査にご協力いただきますようお願い致します。

【問合せ先】 東京都環境局自動車公害対策部交通量対策課 【担当】 ○○、△△
新宿区西新宿2-8-1 電話 (03) 5388-3525
環境局ホームページ <http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/>

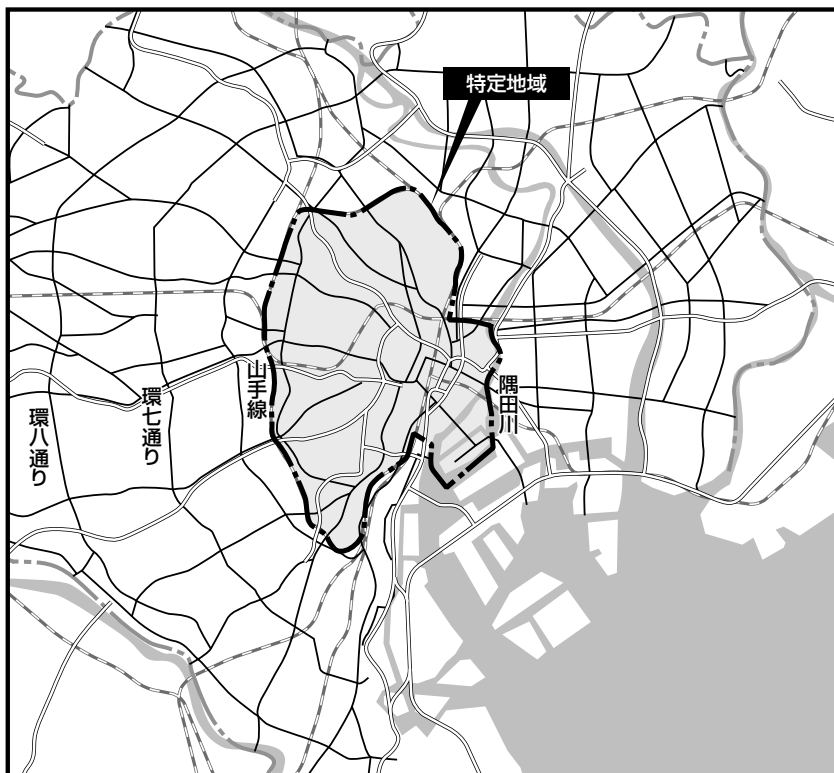
裏面もご覧ください。

■このアンケートの中に記されている特定地域とは…

通行料金を必要とする地域を**特定地域**といいます。

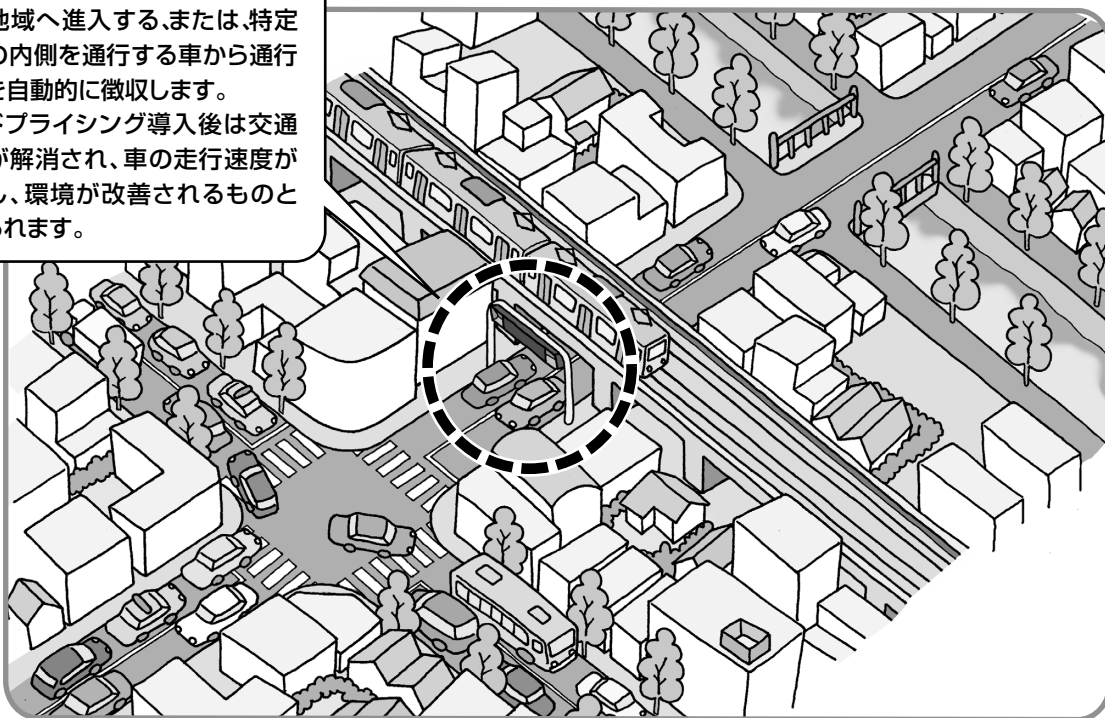
このアンケートは、特定地域がたとえば以下の地域であった場合としてお考え下さい。

【山手線や隅田川の内側の地域＝特定地域】



■ロードプライシング導入後のイメージ

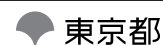
ETC*等の情報通信技術を活用し、特定地域へ進入する、または、特定地域の内側を通行する車から通行料金を自動的に徴収します。ロードプライシング導入後は交通混雑が解消され、車の走行速度が向上し、環境が改善されるものと考えられます。



※ETC（ノンストップ自動料金収受システム）

料金所等に設置したアンテナと通行車に装着した車載機との間で無線通信を行い、料金所等で停車することなく自動的に料金の支払いを行うシステム。

ロードプライシングに関するアンケート調査（一般道）・営業用貨物車調査票



◆記入についてのお願い

- ・このアンケートは貴事業所の保有する全貨物車を対象にお答え下さい。
- ・このアンケートは、最近の土・日・祝日を除く通常の営業日（調査対象日とする）における貨物車運行を考えてお答え下さい。
- ・選択肢はあてはまるもの1つだけに○をつけてください。
- ・ご質問についてのお答えは、または()の部分にご記入下さい。
- ・この調査結果は統計データとしてのみ使用されるもので、他の目的で使用することはありません。
- ・ご多忙のところ恐れ入りますが、アンケート用紙を同封のうえ、切手を貼らずに
12月22日（水）までにご投函下さいますようお願い致します。

問1

貴事業所についておたずねします。

①事業所の種別（主なもの1つ）

- | | | |
|------------------------------|---|----------------------|
| 1. 一般貨物自動車運送事業者 | 1 | <input type="text"/> |
| 2. 特別積み合せ貨物運送をする一般貨物自動車運送事業者 | 2 | <input type="text"/> |
| 3. 貨物運送取り扱い事業者 | 3 | <input type="text"/> |
| 4. 東京都区清掃事業に係る運送事業者 | 4 | <input type="text"/> |

②事業所の所在地

市・区

③従業員数

人

（アルバイト、パートなどを含む総数でお答え下さい）

④おもな取引先（3つ以内で選んで下さい）

- | | | |
|----------------|----|------------------------|
| 1. デパート | 1 | <input type="text"/> |
| 2. スーパー | 2 | <input type="text"/> |
| 3. 量販店 | 3 | <input type="text"/> |
| 4. その他の小売店・飲食店 | 4 | <input type="text"/> |
| 5. 卸売業（問屋） | 5 | <input type="text"/> |
| 6. 工場 | 6 | <input type="text"/> |
| 7. 会社 | 7 | <input type="text"/> |
| 8. 工事現場 | 8 | <input type="text"/> |
| 9. 家庭 | 9 | <input type="text"/> |
| 10. 学校 | 10 | <input type="text"/> |
| 11. その他（ | 11 | <input type="text"/> ） |

問2

貴事業所で保有する貨物車の車両数および調査対象日に運行した車両数をお答え下さい。

	小型貨物車類※	普通貨物車類※
保有車両数	台	台
調査対象日に運行した車両数	台	台

※小型貨物車類

軽貨物車（ナンバープレート：4, 6）

小型貨物車（ナンバープレート：4）

貨客車（ナンバープレート：4）

※普通貨物車類

普通貨物車（ナンバープレート：1）

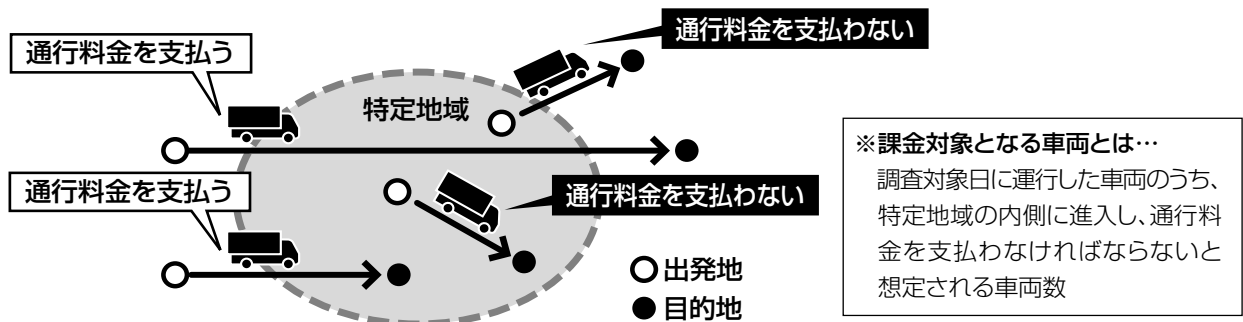
特種（殊）車（ナンバープレート：8, 9, 0）

問3

東京23区内の道路混雑を緩和するため、特定地域:通行料金を必要とする地域（「アンケート調査のお願い」裏面参照）において以下の4つのケースのような料金徴収を行うとした場合、荷主の了解が得られるとして、貴事業所では課金対象となる車両※の運行をどのようにしますか。なお首都高速を利用する場合でも、高速料金に加算して一般道と同様に料金を徴収されるものとします。

A.特定地域の外側から内側に進入する場合に通行料金を支払うケース

【課金時間】平日朝7時～夜7時



A-① 1回につき小型貨物車類 1,000円、普通貨物車類 2,000円を支払うとした場合

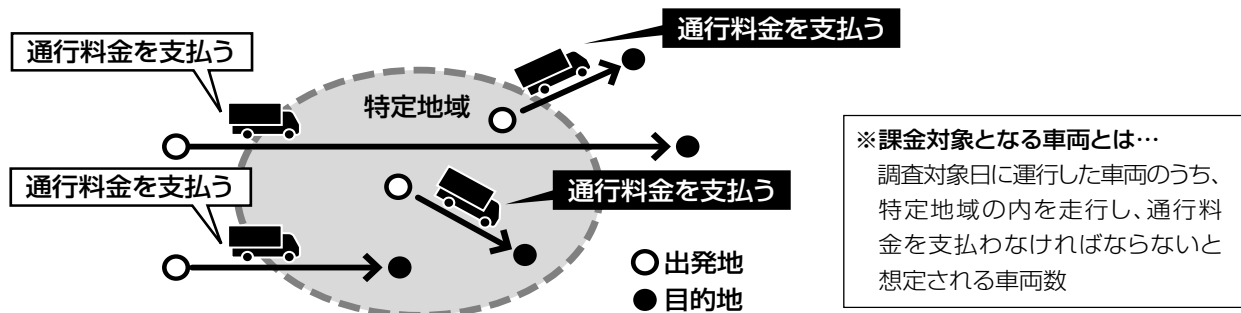
	小型貨物車類	普通貨物車類
課金対象となる車両数※	()台	()台
1. 積載率を高めて運行台数を減らす	()台 (削減率) %	()台 (削減率) %
2. 共同集配等により運行台数を減らす	()台 (削減率) %	()台 (削減率) %
3. 課金日を避けて土日に運行する	()台	()台
4. 課金時刻帯を避けて運行する	()台	()台
5. 普通貨物車を小型貨物車に転換する	()台	()台
6. 課金を避けて特定地域を迂回する	()台	()台
7. 従来どおり何も変更しない	()台	()台
8. その他()	()台	()台

A-② 1回につき小型貨物車類 1,500円、普通貨物車類 3,000円を支払うとした場合

	小型貨物車類	普通貨物車類
課金対象となる車両数※	()台	()台
1. 積載率を高めて運行台数を減らす	()台 (削減率) %	()台 (削減率) %
2. 共同集配等により運行台数を減らす	()台 (削減率) %	()台 (削減率) %
3. 課金日を避けて土日に運行する	()台	()台
4. 課金時刻帯を避けて運行する	()台	()台
5. 普通貨物車を小型貨物車に転換する	()台	()台
6. 課金を避けて特定地域を迂回する	()台	()台
7. 従来どおり何も変更しない	()台	()台
8. その他()	()台	()台

B. 特定地域の中を走行する場合に通行料金を支払うケース

【課金時間】 平日朝7時～夜7時



B-① 1日につき小型貨物車類 1,000円、普通貨物車類2,000円を支払うとした場合

	小型貨物車類	普通貨物車類
課金対象となる車両数※	() 台	() 台
1. 積載率を高めて運行台数を減らす	() 台 (削減率)%	() 台 (削減率)%
2. 共同集配等により運行台数を減らす	() 台 (削減率)%	() 台 (削減率)%
3. 課金日を避けて土日に行きする	() 台	() 台
4. 課金時刻帯を避けて運行する	() 台	() 台
5. 普通貨物車を小型貨物車に転換する	() 台	() 台
6. 課金を避けて特定地域を迂回する	() 台	() 台
7. 従来どおり何も変更しない	() 台	() 台
8. その他()	() 台	() 台

B-② 1日につき小型貨物車類 1,500円、普通貨物車類3,000円を支払うとした場合

	小型貨物車類	普通貨物車類
課金対象となる車両数※	() 台	() 台
1. 積載率を高めて運行台数を減らす	() 台 (削減率)%	() 台 (削減率)%
2. 共同集配等により運行台数を減らす	() 台 (削減率)%	() 台 (削減率)%
3. 課金日を避けて土日に行きする	() 台	() 台
4. 課金時刻帯を避けて運行する	() 台	() 台
5. 普通貨物車を小型貨物車に転換する	() 台	() 台
6. 課金を避けて特定地域を迂回する	() 台	() 台
7. 従来どおり何も変更しない	() 台	() 台
8. その他()	() 台	() 台

問4

通行料金の徴収によるコスト増についてのお考えをお聞かせ下さい。

①荷主に転嫁した場合、事業に与える影響についてどのようにお考えですか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

②コスト増を吸収するには、何が必要だとお考えですか。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

◆その他、ご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

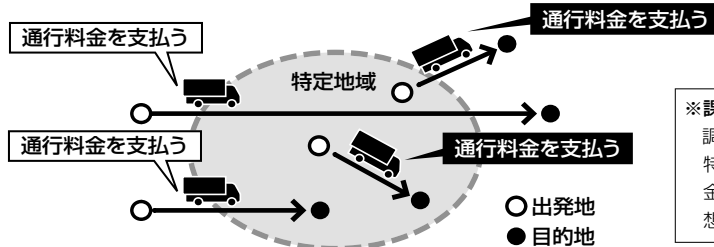
ご協力ありがとうございました。

12月22日(水)までにご投函下さいますようよろしくお願い致します。

問3 記入例

B. 特定地域の中を走行する場合に通行料金を支払うケース

【課金時間】 平日朝7時～夜7時



※課金対象となる車両とは…
調査対象日に運行した車両のうち、
特定地域の内を走行し、通行料
金を支払わなければならないと
想定される車両数

B-① 1日につき小型貨物車類500円、普通貨物車類1,000円を支払うとした場合

	小型貨物車類	普通貨物車類
課金対象となる車両数※	(33) 台	(15) 台
1. 積載率を高めて運行台数を減らす	(10) 台 (削減率 20) %	() 台 (削減率) %
2. 共同集配等により運行台数を減らす	() 台 (削減率) %	(10) 台 (削減率 30) %
3. 課金日を避けて土日に運行する	(3) 台	() 台
4. 課金時刻帯を避けて運行する	(5) 台	() 台
5. 普通貨物車を小型貨物に転換する	() 台	(5) 台
6. 課金を避けて特定地域を迂回する	() 台	() 台
7. 通行料金を支払う(何も変更しない)	(15) 台	() 台
8. その他()	() 台	() 台

※課金対象となる車両のロードプライシング導入後の運行パターンについて、1～8にそれぞれの台数でご記入下さい。
※したがって、1～8に記入する台数の合計は、課金対象となる車両数に一致します。